

生成AI活用最前線:

freee の Vertex AIの導入と AgentSpace 検証 の試行錯誤で見た生成 AI 活用のポイント

フリー株式会社
常務執行役員 CIO
IT Produce グループ長

前村 菜緒

2025.08.05

株式会社電算システム
エンタープライズソリューション部

笹岡 由太

- 1 会社紹介とフリー様との取り組みについて
- 2 フリーでの Vertex AI活用とAgentspaceの検証について
- 3 活用の中で見えた、フリーが考える生成AI活用のポイントとは
- 4 生成AI活用に必要なステップと、
生成AI活用を成功させる伴走パートナーとの付き合い方

登壇者紹介

株式会社電算システム

笹岡 由太

Yuta Sasaoka

エンタープライズセールス

主にエンタープライズのお客様のビジネス課題解決に向けて、Google Cloudを中心に、Google Workspace やLooker といった多様なサービスを組み合わせたソリューションをご提案し、お客様の課題解決や成功を日々サポートしています。

調理師免許を持つ、元スピードスケーター。
ジュニア野菜ソムリエの顔も持っています。



1 会社紹介とフリー様との 取り組みについて

老舗にして、最先端

伝統と革新。Google Cloud と共に拓く未来。



株式会社 電算システム

✓ Sier として: 1967 年の創業以来、**半世紀** 以上お客様の IT 活用を支えてきた **信頼と実績**

✓ Google パートナーとして: 日本でいち早く Google の法人向け
事業を開始。Google Cloud のトップパートナーとして **豊富な実績**

1967

株式会社岐阜電子計算センターとして設立

1988

民間企業初の口座振替サービスを開始

1988

収納代行サービス開始

2013

クラウドサービス開始

Agentspace
初期ローンチパートナー
として認定

Agentspace

Agentspace の導入支援
などを展開

Gemini 導入の実績を
評価いただき
Gemini コンテストで表彰



あなたの Gemini
キャンペーン

Google Cloud の
生成 AI パートナー
エコシステムに認定



未来のバックオフィス

AI 活用の“当たり前”の、その先へ

「AIに注目」は最早当り前の時代。

電算システムは、その先を見据えてお客様をサポートいたします。

✓ 数多くの Google Workspace や Gemini などの導入支援で

「AI 活用の第一歩」をサポート

✓ **これから始めたい** から **より高度な活用を** まで、幅広いニーズに対応できる**知見と技術力**
お客様 **目指すお客様**

AI エージェント時代に電算システムが AgentSpace に注目する理由

AgentSpace は来たるべき「AI エージェント時代」の中核を担うプロダクトになると確信していますが、多くのお客様で突き当たる**課題**があります

非常に高性能だが

何から手を付ければ
いいか 分からない

活用に関して

何に使えるか、
どう使えばいいか
わからない

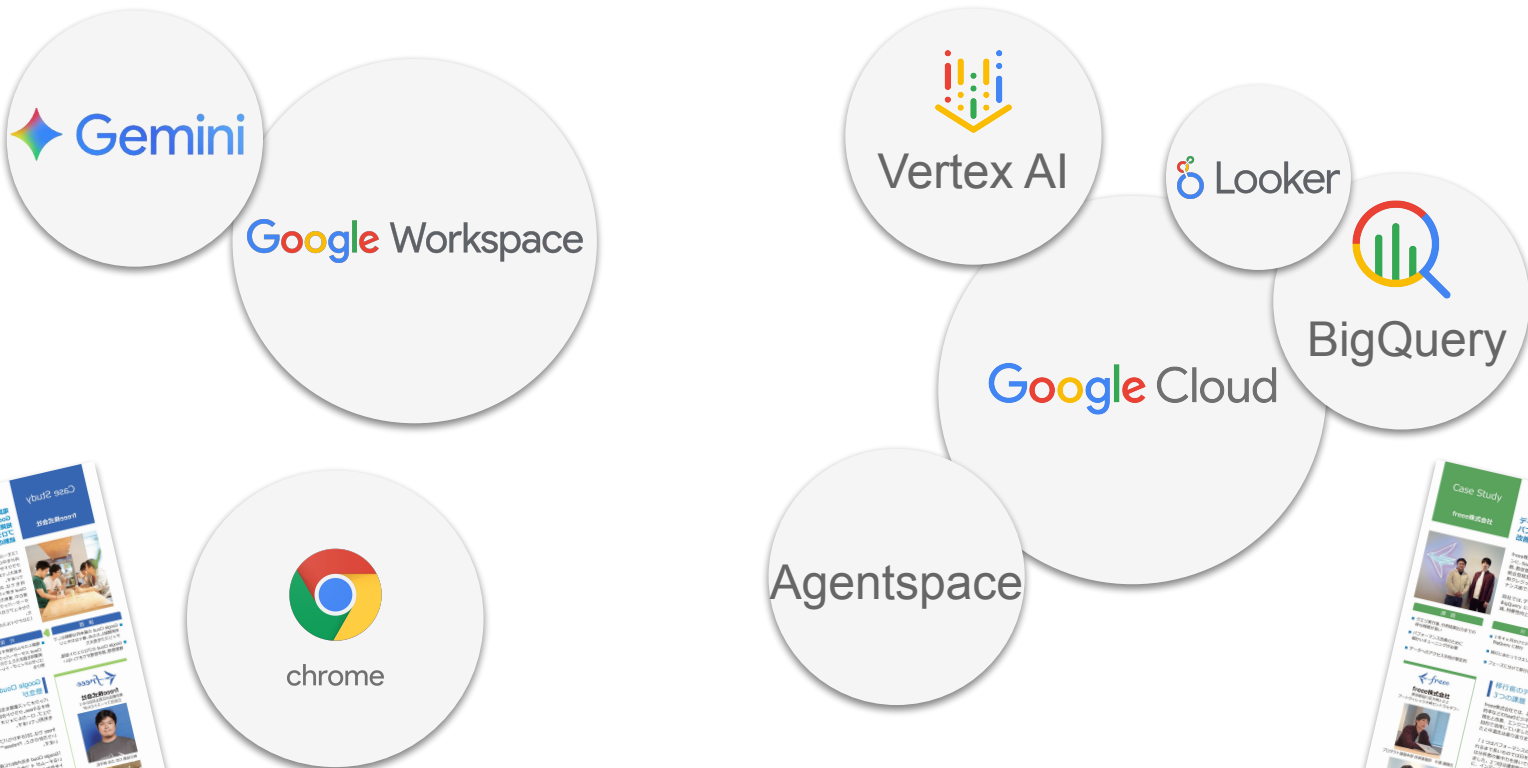
フリー様との検証について

「どこから手をつけていいかわからない」「どう使えばいいかわからない」というお客様の課題を解決するため、私たちは **先行してフリー様と共に Agentspace の検証を実施** しました。



検証風景

電算システムとフリー様の Google Cloudにおける取り組みについて



本日も話しかけたいこと

既にご導入いただいている Vertex AI の利活用についてと、Agentspace の具体的なユースケースと可能性を探っていくために、フリー様と一緒に実際に検証を行い、**何が出来て、どのような効果が期待できるか** 明確にしました。

本日は、その **生の声をお届けします！**

フリー株式会社 前村様よろしくお願いします！



生成 AI 活用最前線：

freeeのVertex AIの導入と Agentspace検証の試行錯誤で 見えた生成 AI 活用のポイント

Google Cloud Next 2025 in 東京ビッグサイト
2025/08/05





前村 菜緒

Nao Maemura

フリー株式会社
常務執行役員 CIO /
IT Produceグループ長

- freee創業期3名の頃にエンジニアインターンとしてfreeeに参画、17番目の社員
- 広報、マーケティング、個人事業主向け事業統括、APIプラットフォーム立ち上げなどを歴任
- 2022年より会計/申告領域のプロダクト責任者。産育休を経て、2025年から現職
- 東京工業大学・大学院 (現 東京科学大学) 経営工学専攻 卒

よろしくワカ～



© 2025 freee K.

Company Profile

会社情報

フリー株式会社

設立：2012年7月9日

従業員数：1,722人（2024年6月末）

事業内容：

freeeは「スモールビジネスを、世界の主役に。」というミッションのもと、だれもが自由に経営できる統合型経営プラットフォームを実現します。freee会計、freee人事労務、freee販売などあらゆる業務の課題を解決するプロダクトを展開し、個人事業主から上場企業まで幅広くご利用いただいています。日本発のSaaS型クラウドサービスとして、パートナーや金融機関とともに「マジ価値」を提供し続けます。



Vertex AI の導入・活用



事例：社内のお困りごと解決bot

Thread wakarusan_bot_わカルさんbot(プロダクト以外の質問)

 **Nao Maemura** Just now
マッサージの予約方法を教えて

3 replies

 **wakarusan_bot_わカルさんbot(プロダクト以外の質問)** APP Just now
Naoさん、マッサージの予約についてですね。

オアシスでのマッサージは、20F-2オアシスで受けられるワカ。利用時間は11時から17時45分で、最終予約は17時15分まで。施術時間は30分から35分で、料金は1枠500円ワカ。

予約は特にシステムなどはないみたいなので、直接オアシスに行ってみてワカ。空いていれば直前でも予約できるみたいワカ。

詳しくは、以下のページを見てワカ〜。

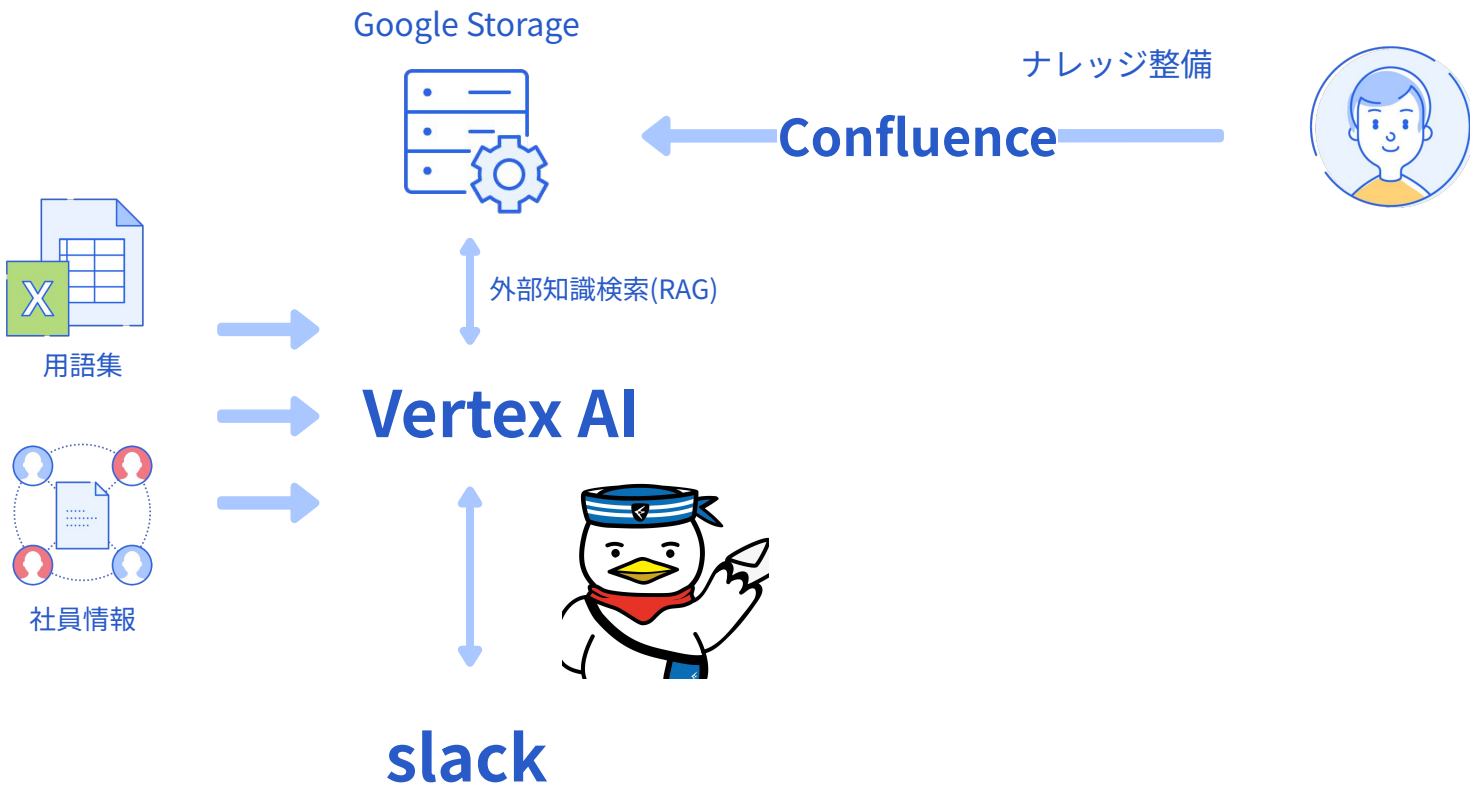
<https://jira-freee.atlassian.net/wiki/spaces/wakaru/pages/2563769935>

「わカルさんbot」

製品以外に関する、日々のお困りごとを解決してくれるbot
Slackで話しかけると、1問1答形式で回答してくれる



わカルさんbotの裏側



わカルさんbotの社内利用状況

対応しているaskの数

約**9,400**件／月

覚えた規程・マニュアルの数

4,000件以上

ヘルプデスクへの問い合わせ数

54.4%減

※2024年1月と2025年5月の比較

ナレッジへアクセスしやすい

43%→**60%**へUP

※2024年3月と2025年5月の比較

たくさん覚えたワカ～



わカルさんbotの社内利用状況

対応しているaskの数

約**9,400**件／月

覚えた規程・マニュアルの数

4,000件 以上

回答精度

コンテンツ

ヘルプデスクへの問い合わせ件数

54.4%減

※2024年1月と2025年5月の比較

ナレマネスコア

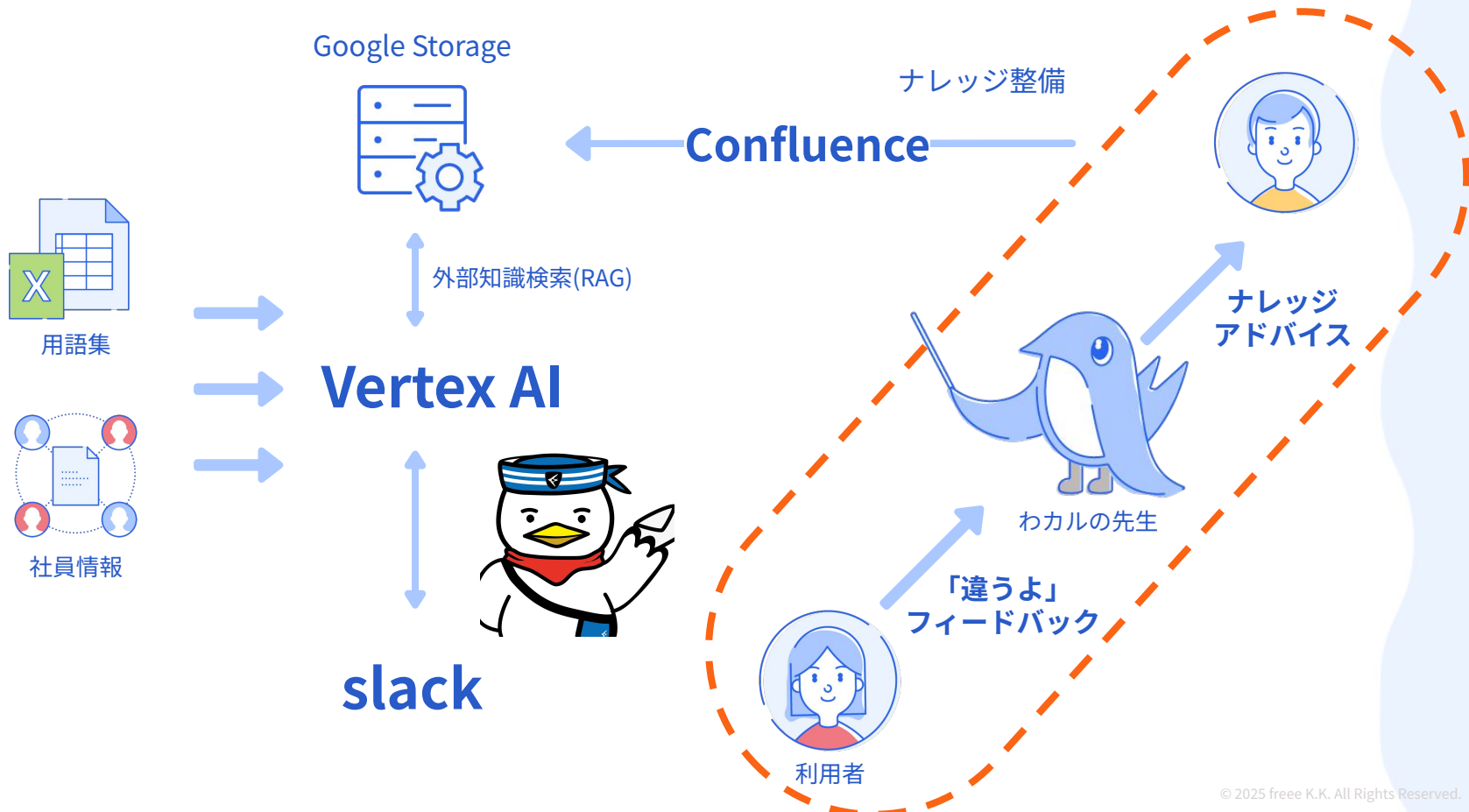
43%→**60%**へUP

※2024年3月と2025年5月の比較

たくさん覚えたワカ～



真のわカルさんbotの裏側



精度向上のための取り組み例

**Nao Maemura** 1 minute ago
マッサージの予約方法を教えて

3 replies

**wakarusan_bot_わカルさんbot(プロダクト以外の質問)** APP 1 minute ago
Naoさん、マッサージの予約についてですね。
オアシスでのマッサージは、20F-2オアシスで受けられるワカ。利用時間は11時から17時45分で、最終予約は17時15分まで。施術時間は30分から35分で、料金は1枠500円ワカ。
予約は特にシステムなどはないみたいなので、直接オアシスに行ってみてワカ。空いていれば直前でも予約できるみたいワカ。
詳しくは、以下のページを見てワカ〜。
<https://jira-freee.atlassian.net/wiki/spaces/wakaru/pages/2563769935>

[参照記事] ご利用にあたり / オアシスマサキボタン Oasis Masaki button / 予約のキャンセルについて / 会議室利用虎の巻 / KIDSLINE利用マニュアル /

**Nao Maemura** Just now
違うよ、google カレンダーから予約が必要だよ

**wakarusan_bot_わカルさんbot(プロダクト以外の質問)** APP Just now
feedback ありがとワカ〜

ナレッジのメンテナンス

- フィードバックを全て人がチェック
- 週次でランダムに10-20件抽出し、質問&回答をチェック
- 管轄チームに連携。ナレッジ拡充、文章修正等のアドバイス

AIリーダブルなコンテンツ制作

- AIが内容を正しく理解しやすいコンテンツ制作のtipsを公開
 - 例) 1ページに長く書くよりも的確にページ分割し、見出し2で区切るのがおすすめ
 - 例) 曖昧な表現は避け、箇条書きリスト等で文章を構造化するのが良い

コンテンツ醸成のサイクルを回す



みんなでフィードバックループを回そう

社内 AI「わカルさんbot」を使ってみんなで育てよう！

■わカルさんbotって何？

わカルさんはConfluenceの[社内規程](#)や[全社マニュアル](#)スペースなどの内容を答えてくれます！
Slackで会話できます！今のところ**世間一般知識については回答しません**。あくまでも**社内のお困りごと**について答えてくれるbotという位置づけです。

■わカルさんbotに質問するときの注意点

- ・質問の仕方が冗長にならないようにする
「利用することができる」→「利用できる」等
- ・誤字脱字はNG
- ・最新の時事用語を使わない
- ・主語述語をはっきりさせる
- ・わカルさんにフィードバックお願いします！
「違うよ、〇〇だよ」と返信すると、管理者に届きます。
- ・詳細は「わカルさんへ質問時に気をつけること」

困ったらまずはわカルに
聞いてワカ～
わカルの使用詳細は
ガイドラインをみてワカ～

わくわくする
カルチャーをお届けする
カモメさん略して

わカルさん

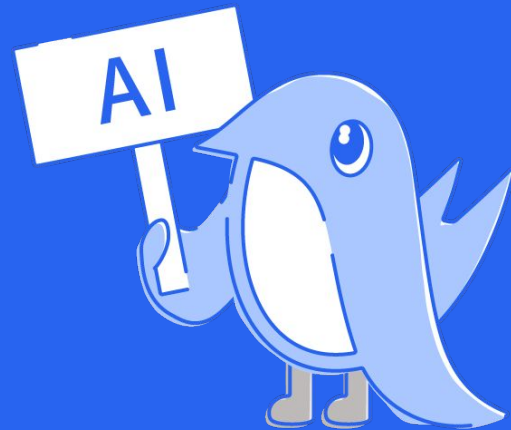


AI オンボーディング

入社後のオンボーディング研修で、
全員わカルさんbotを1度利用する

AIは間違えることもあること、
間違ったらフィードバックして
一緒にbotを育てて欲しいと伝える

フィードバックを集め、ナレッジ整備をし、
回答精度をあげ、皆が使いたくなる
AIソリューションに育てる



うちでもやってみよう！

あれ、でもこれって
エンジニアが
必要・・・？

Agentspaceの活用検証



検証事例：新規ITツール導入の稟議申請

新しいITツールを社内に導入するために、購買稟議を申請する

申請者

稟議を通すために必要な資料の作成



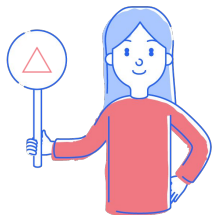
承認者

資料から、それぞれの観点で導入可否を判断する
複数の承認者がいる場合が多い

- 財務責任者
- バックオフィス部門の責任者



稟議申請を生成AIにやらせてみる：どのAI機能を使うか？



Gemini チャット

プロンプトを工夫して稟議申請の資料作成を代筆してもらう

- 稟議申請の文書例や雛形をテキストにしてプロンプトとして渡して資料を作ってもらう
- 出力結果を人間が読み、NGであれば再度プロンプトを書いて書き直してもらう



Gemini Gem

稟議申請の資料作成を代行するGemを作成する

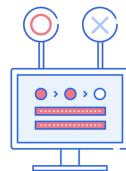
- 稟議申請の文書例や雛形を「知識」としてファイル登録する
- Gemの役割を「カスタム指示」としてプロンプト登録する
- 出力結果を人間が読み、NGであれば再度プロンプトを書いて書き直してもらう

以下の手法は今回のストーリーと合わないので割愛する

Gemini Canvas：チャットにより生成されたドキュメントに対してGeminiと一緒に修正していく

Gemini Deep Research：インターネットのリサーチ代行機能なので、今回の目的に合わない

NotebookLM：多機能で上記言及したことと同等のことが可能であるが、内容が重複する



稟議申請を生成AIにやらせてみる：Gemで工夫してみる

Gemini Gem：稟議申請の資料作成を代行するGemを作成 + 資料をレビューするGemを作成

- 出力結果を人間 **Gem** が読み、NGであれば再度プロンプトを書いて書き直してもらう

申請するGem



レビューするGem



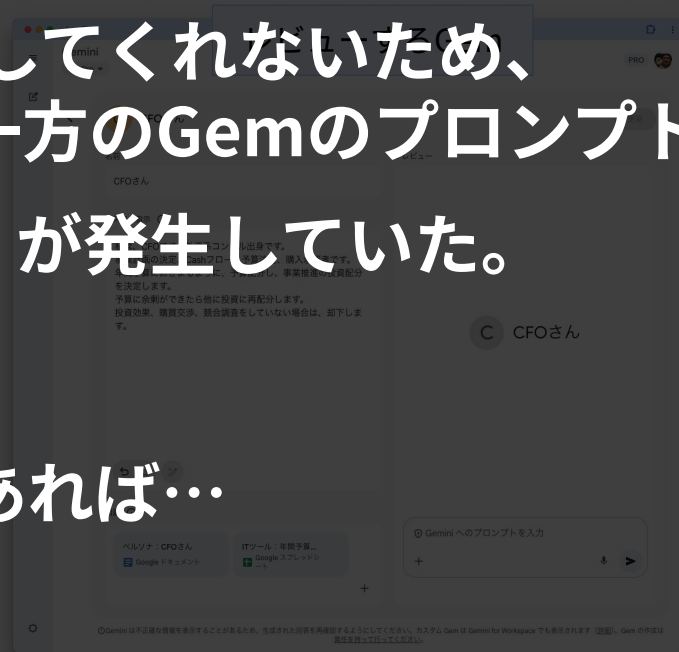
稟議申請を生成AIにやらせてみる：Gemで工夫してみる

Geminiの手法で最終的に生成されるドキュメントの品質は
ビックリするレベルで高かった。

- 稟議申請の文書例や雛形を「知識」として覚えてもらう、Gemの役割をこちらが指定する
- 出力結果を人間Gemが読み、NGであれば再度プロンプトを書き直してもらう

しかし、GemとGemは会話してくれないため、
Gemのアウトプットをもう一方のGemのプロンプト
として渡す **人間の手間** が発生していた。

もしGoogle Agentspaceがあれば…



Demo - 稟議申請の壁打ちエージェント



検証事例：新規ITツールの稟議申請壁打ちエージェント

登場人物

- ジョーシスさん(申請者)
- CBIOさん(承認者)
- CFOさん(承認者)



シナリオ

- Google Agentspaceの全社導入の稟議申請

主なソース

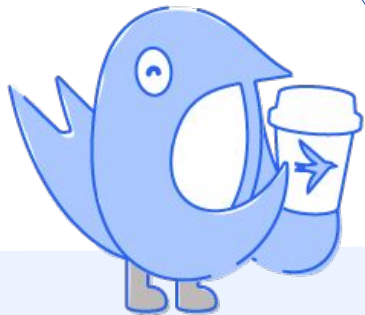
- 稟議申請のフォーマット by Gemini
- 登場人物ペルソナ by DeepResearch



検証事例：新規ITツールの稟議申請壁打ちエージェント

プロンプト(手順)

この手順もGeminiが書いてくれたスィ～



Gemini

2.5 Pro

実行手順

以下のステップに従って、対話と承認プロセスを進めてください。

- ツールのヒアリング:**
 - 最初に、ユーザー（私）に対して「どのITツールの導入を検討しますか？」と質問してください。
- 稟議の起案:**
 - ユーザーからツール名を受け取ったら、**ジョウシスさん**がそのツールの情報（架空で可）を元に、後述の「成果物フォーマット」に従って「稟議申請書」を作成し、提案してください。
- レビューとフィードバック:**
 - CBIOさん**と**CFOさん**が、それぞれの役割と視点から稟議内容をレビューします。
 - 承認する場合はその理由を、差し戻す場合は具体的な懸念点や修正要求を明確に述べてください。
- 修正と再提案:**
 - 差し戻された場合、**ジョウシスさん**は指摘事項を反映して「稟議申請書」を修正し、再度提案してください。
- 承認プロセス完了まで繰り返し:**
 - ステップ3と4を、CBIOさんとCFOさんの両者が承認するまで繰り返します。
- 最終成果物の清書:**
 - 全員の承認が得られたら、**ジョウシスさん**が最終版として、下記の「成果物フォーマット」に基づいた3つのドキュメントを清書し、提示してください。

Gemini へのプロンプトを入力

+ 動画 Deep Research Canvas

freee のチャットはモデルの改善には使用されません。Gemini は正確な情報を表示することがあるため、生成された回答を再確認するようにしてください。 [プライバシー](#)と [Gemini](#)



1 ITツール稟議申請 壁打ちさん ITツール稟議申請 壁打ちさん プレビュー

こんにちは。ITツール稟議申請 壁打ちさんです。
私がジョウシスとして、ITツール導入のサポートをしますね。

早速ですが、どのITツールの導入を検討しますか？

🗨️ 🗨️ 🗨️ :

候補

🔍 どのようなITツール導入のサポートをしていただけますか？

🔍 ITツール導入の稟議申請について、具体的に教えてください。

🔍 稟議申請の承認を得るためのポイントはありますか？

コンテンツを検索、または質問を入力

◆ 2.5 Pro

🔍 検索

📄 ソース

+

➡

生成 AI が表示する情報は、人物に関するものを含め、不正確な場合があります。回答を再確認するようにしてください。

稟議申請の壁打ちAgent

登場人物

- ジョウシスさん: 申請役
- CBIOさん: 承認役
- CFOさん: 承認役

デモシナリオ

- Google Agentspaceの全社導入

Agentspace設定

- Gemini 2.5 Pro
- Google検索オフ

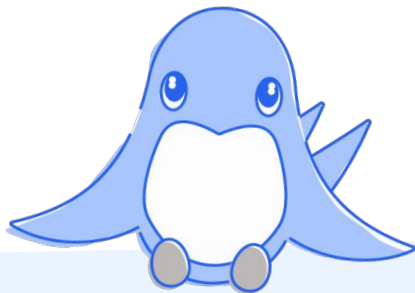
主なソース

- 稟議申請フォーマット
 - Gemini製
- 登場人物のペルソナ
 - Deep Research製

Google Agentspace デモ：何が凄いのか？

プロンプトで悩まない

「Google Agentspaceを全社導入したいので、考えて」
「レビューして！」
「修正して」
「再レビューしてください！」
「清書して」



「手順」の途中で割り込み (≡ 口出し) できる

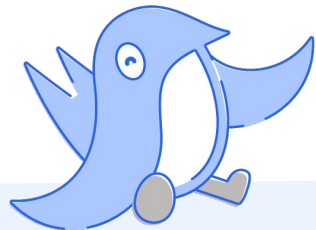
1プロンプト1回答のように1度で全て出すのではなく、
手順のたびにアウトプットして次の指示を待ってくれる
↓
多少のハルシネーション(間違い)が混入しても、
途中で修正していけば最終成果物の品質を高められる

注：Gemの「カスタム指示」に同じプロンプトを
書いても途中で割り込みすることは出来ない

Google Agentspace デモ詳細：データソースが取扱いやすい

ポイント：

- ・ Googleドライブの「共有ドライブ」「共有フォルダ」をデータソースにできる
- ・ Googleドキュメント自体もGeminiやDeep Researchで生成



今後への期待

アクションの追加、実装



データソースの拡充

- 公式連携先の拡充
- APIで情報を取り込めるようになりそう・・・！？



制作秘話 ～ エンジニアがいなくても？ ～

1

コードは一行も書いていない

2

企画・Gem制作で3時間

3

Agentspace実装2時間



実際これを社内で活用していくには？

適切な情報ソースを元に、社内で**実際に「使える」**ものにしていく必要がある

例)

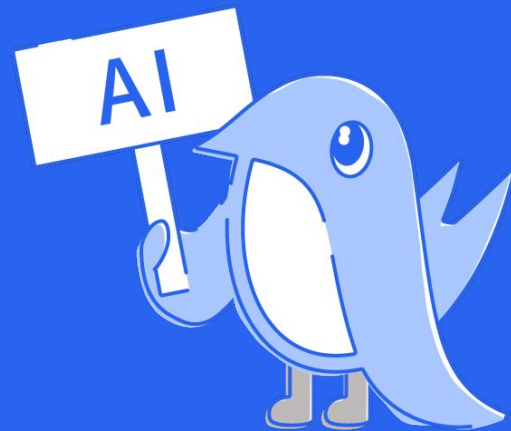
実際の稟議でどういうフォーマットで資料をまとめていく必要があるか
どういう観点でレビューされているか
製品に関する正しい情報(交渉経緯等)

データソースの場所が指定できるので

- そこに常に最新の状態のナレッジがあること
- AIリーダブルであること



フィードバックを集め、ナレッジ整備をし、
回答精度をあげ、皆が使いたくなる
AIソリューションに育てる



4

生成AI活用に必要な ステップと、生成AI活用を成功 させる伴走パートナーとの付き 合い方

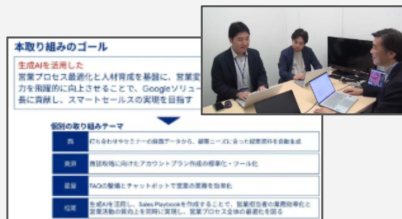
電算システム内での検証など

電算システム内でも生成 AI 活用プロジェクトを立ち上げて日々活用ケースを模索中！

問い合わせ対応の効率化



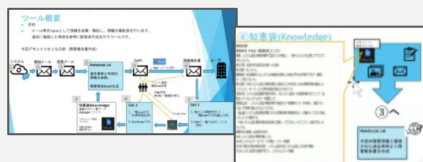
スマートセールス



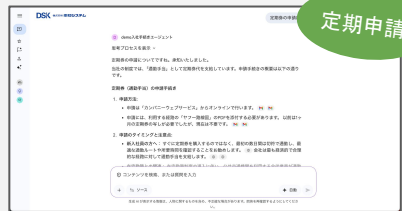
提案書の作成サポート



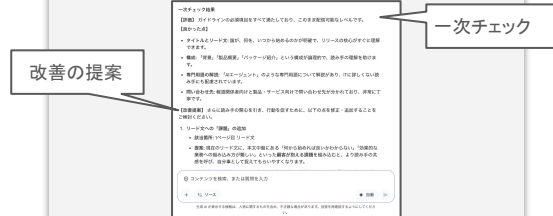
障害報告書作成と社内ナレッジ共有効率化



入社手続き対応



PR記事の推敲



AI 活用の次なるステップ: AgentSpaceの一般提供で、新たなステージへ

お客様との対話から見えたAI活用のジャーニー

✓ Phase 1: 教育・普及 (Gemini, NotebookLMの活用)

✓ Phase 2: 業務統合・高度化
(より高度な社内業務への組み込み)

▶ AgentSpaceはまさに

この **Phase 2 の中心となるキーテクノロジー** です

電算システムの統合的 AI サポート体制

お客様のフェーズに合わせた統合的なサポート支援が可能です。

- ✓ 活用がこれからのお客様: **Gemini 導入・普及支援**から
- ✓ 高度な活用を目指すお客様: **企業独自の AI エージェント開発**まで
- ✓ 強力なパートナーシップ: **3-shake 様などの協業パートナーとの連携**により、さらに強力なサポート体制を構築しています。

外部サービスとの連携に向けた取り組みなど

日本では多く利用されている国産の SaaS などは、まだまだ AgentSpace と連携されていないサービスも多いですが Reckoner を活用することによって、より活用の幅を広げることが可能になります。



製品の詳細を聞きたい方や、AgentSpace を活用して新しいサービスなどの模索を
されたいご担当者様は是非ブースへお越しください！

ご清聴ありがとうございます

電算システムブースでお待ちしております！

話題の Agentspace をはじめ、

AIを中心とした様々なデモをご用意しています。

皆様のビジネスでのAI活用アイデアや課題を
ぜひお聞かせください！

